

# 札幌圏・後志圏中小企業景気動向調査

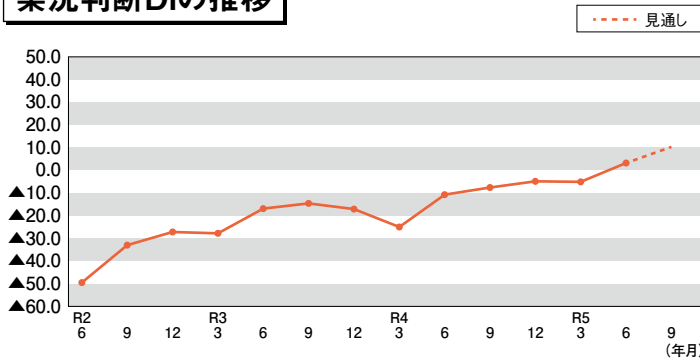
## 調査の概要

- 調査時期：令和5年6月1日～7日
  - 調査対象：札幌圏(札幌、石狩、空知) 後志圏(後志、渡島)
  - 対象企業数：当金庫のお取引先340社  
回答数340社(札幌圏235社・後志圏105社) 回答率100%
  - 分析方法：DIを中心とした分析。  
DI=「良い・増加・上昇した先の割合」-「悪い・減少・下降した先の割合」  
DI>0→良い・増加・上昇 DI<0→悪い・減少・下降
  - その他：「アフターコロナと中小企業」
- ※DI(景気動向指数)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良いと回答した企業の割合から、悪いと回答した企業の割合を減じた数値。景気動向の変化の方向性をみるものです。

## 全業種総合

### 札幌圏・後志圏

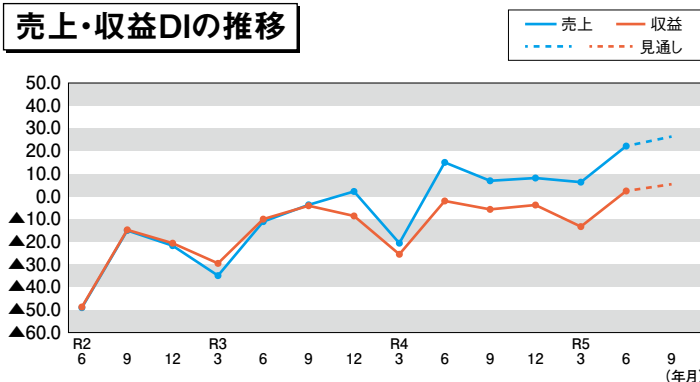
#### 業況判断DIの推移



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は3.2と前期から9.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から7.1ポイント上昇する見通し。

#### 売上・収益DIの推移



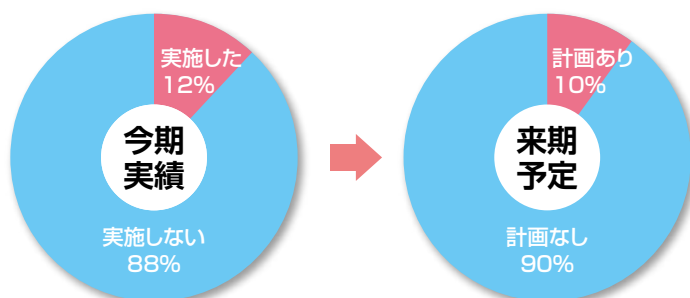
#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は22.2と前期から15.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から4.2ポイント上昇する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は2.4と前期から15.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.0ポイント上昇する見通し。

#### 設備投資動向

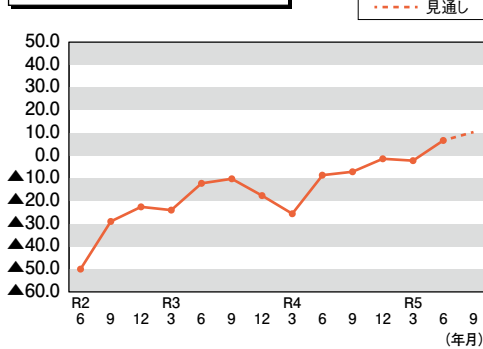


経営上の問題点(複数回答)	今期 (%)	前期 (%)
材料価格の上昇	30.9	32.6
利幅の縮小	29.4	31.2
同業者間の競争激化	25.3	—

当面の重点施策(複数回答)	今期 (%)	前期 (%)
経費を節減する	55.9	56.8
販路を広げる	31.2	31.8
人材を確保する	31.2	25.9

# 札幌圏

## 業況判断DIの推移



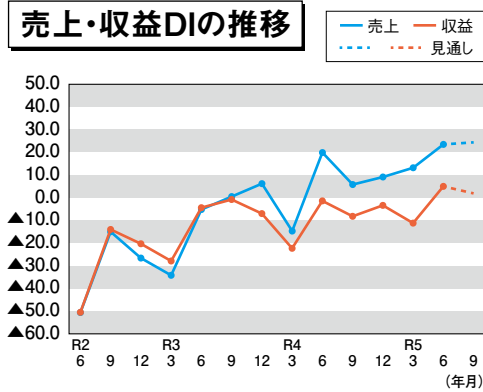
コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は6.7と前期から8.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.7ポイント上昇する見通し。

## 売上・収益DIの推移



コメント



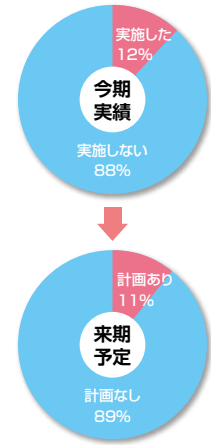
### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は23.5と前期から10.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から0.9ポイント上昇する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は5.0と前期から16.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.1ポイント低下する見通し。

## 設備投資動向



(%)

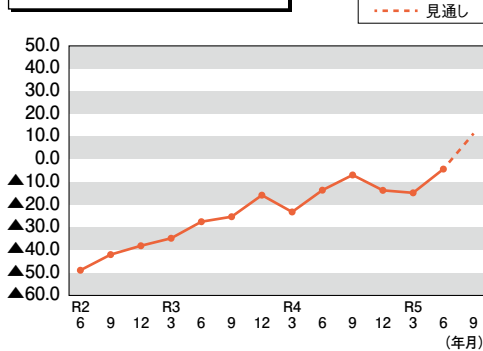
経営上の問題点(複数回答)	今期	前期
材料価格の上昇	31.5	33.6
同業者間の競争激化	26.8	28.5
利幅の縮小	26.8	28.1

(%)

当面の重点施策(複数回答)	今期	前期
経費を節減する	52.3	55.7
人材を確保する	31.1	24.7
販路を広げる	30.2	33.6

# 後志圏

## 業況判断DIの推移



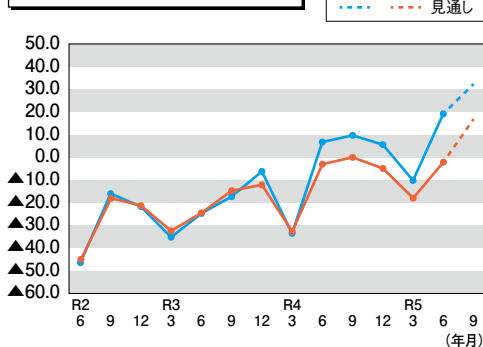
コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は▲4.3と前期から10.6ポイント上昇した。
- ・来期は今期から15.7ポイント上昇する見通し。

## 売上・収益DIの推移



コメント



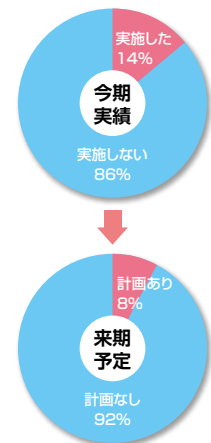
### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は19.2と前期から29.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から13.1ポイント上昇する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は▲2.1と前期から16.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から19.0ポイント上昇する見通し。

## 設備投資動向



(%)

経営上の問題点(複数回答)	今期	前期
利幅の縮小	35.2	38.1
材料価格の上昇	29.5	30.5
売上の停滞・減少	28.6	30.5

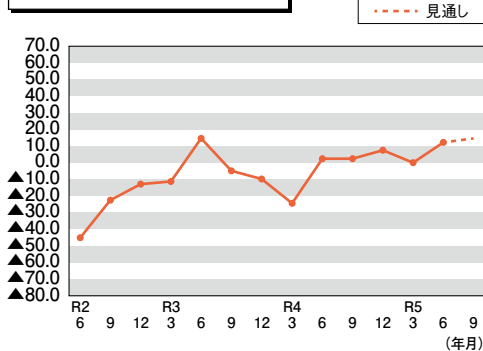
(%)

当面の重点施策(複数回答)	今期	前期
経費を節減する	63.8	59.0
販路を広げる	33.3	27.6
人材を確保する	31.4	28.6

# 製造業

## 札幌圏 (調査数41社・回答数41社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



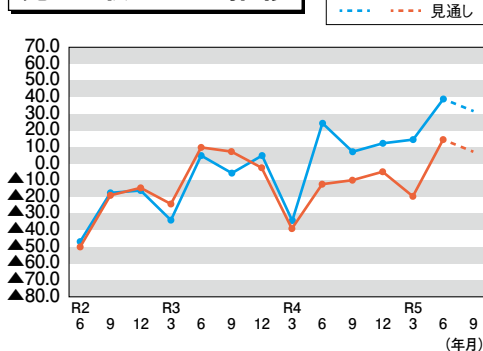
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は12.2と前期から12.2ポイント上昇した。
- ・来期は今期から2.4ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は39.0と前期から24.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から7.3ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は14.6と前期から34.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から7.3ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・建材・サッシ

札幌市内のビル建替えが活況であり、注文も増加しているが、原材料高の影響が大きく、利幅が減少している。

#### ・シール・チラシ・パンフレット

コロナの影響は少なくなりつつあるが、コロナ前の水準までの回復には時間を要する。イベント等が増えてきて、コロナ禍で中止だった仕事が増えてきた。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

原材料高	63.4
同業者間の競争激化	29.3
売上の停滞・減少	29.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	61.0
販路を広げる	48.8
人材を確保する	29.3

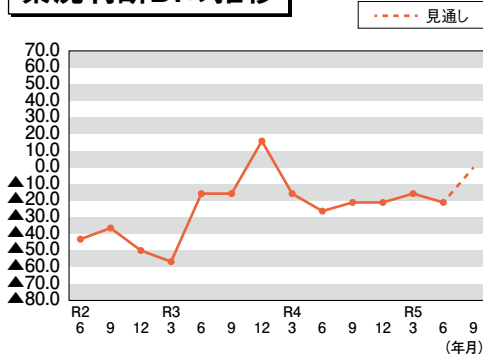
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	14.6
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	24.4

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数19社・回答数19社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



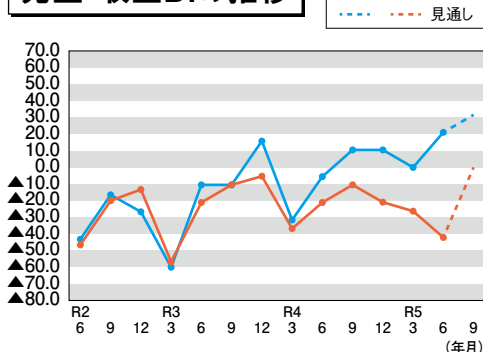
### コメント



### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は▲21.1と前期から5.3ポイント低下した。
- ・来期は今期から21.1ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は21.1と前期から21.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から10.5ポイント上昇する見通し。

### ○収益DI～低下↓

- ・今期は▲42.1と前期から15.8ポイント低下した。
- ・来期は今期から42.1ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

#### ・包装紙

原材料や仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できており、受注も増加傾向で堅調に推移している。

#### ・水産加工品

主力製品の原材料である小女子の記録的な不漁により、生産量が減少。次年度以降、在庫不足の懸念がある。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

原材料高	57.9
利幅の縮小	31.6
人件費の増加	26.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	78.9
販路を広げる	42.1
新製品・技術を開発する	26.3

### 設備投資動向(%)

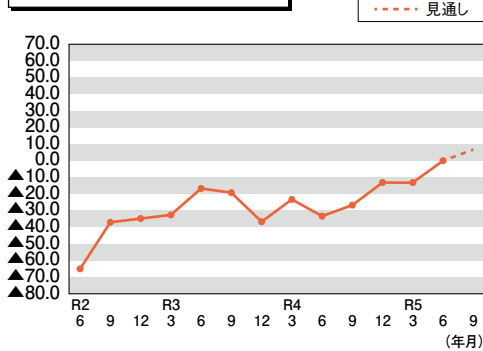
今期設備投資を実施した	26.3
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	15.8

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 卸売業

## 札幌圏 (調査数30社・回答数30社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は0.0と前期から13.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から6.7ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

- ・**食肉**  
主要取引先の飲食店からの引合いが徐々に復活。コロナ禍で人員を削減しており人手不足となっている。
- ・**建築資材**  
建築資材が高騰しており、仕入価格の上昇分を販売価格に全て転嫁できず、利幅は縮小している。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

売上の停滞・減少	36.7
人手不足	33.3
利幅の縮小	33.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

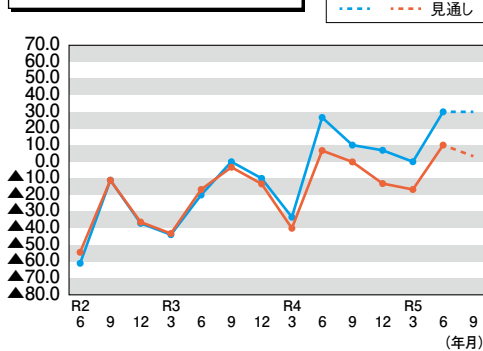
販路を広げる	63.3
経費を節減する	53.3
人材を確保する	23.3

### 設備投資動向 (%)

今期設備投資を実施した	10.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	16.7

(不動産、機械、事務機器、車両等)

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

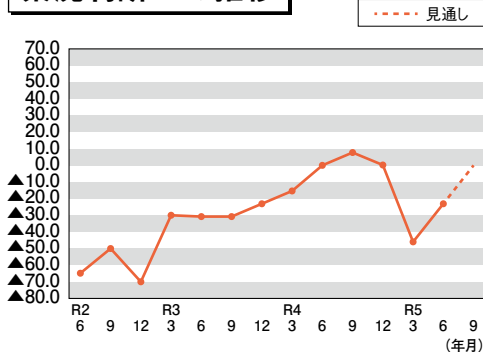
- ・今期は30.0と前期から30.0ポイント上昇した。
- ・来期は30.0と横ばいの見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は10.0と前期から26.7ポイント上昇した。
- ・来期は今期から6.7ポイント低下する見通し。

## 後志圏 (調査数13社・回答数13社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は▲23.1と前期から23.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から23.1ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

- ・**カニ・高級水産物**  
コロナ禍での巣ごもり需要もあり、高級水産物の販売は順調であったが、ここに来て消費者の支出傾向が変わったのか、売上が大幅に減少し、停滞している。
- ・**プラスチック・発泡スチロール**  
魚介類の不漁が続いており、容器関連の売上が伸び悩んでいる。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

利幅の縮小	38.5
売上の停滞・減少	38.5
同業者間の競争激化	38.5

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

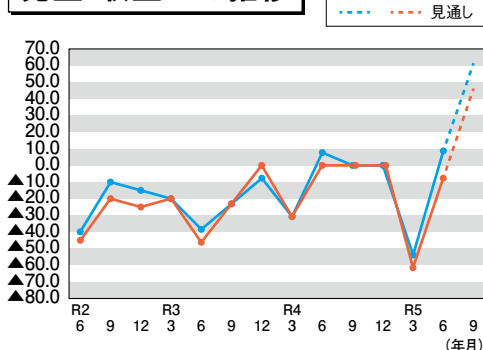
販路を広げる	69.2
経費を節減する	61.5
情報力を強化する	30.8

### 設備投資動向 (%)

今期設備投資を実施した	0.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	0.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は7.7と前期から61.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から53.8ポイント上昇する見通し。

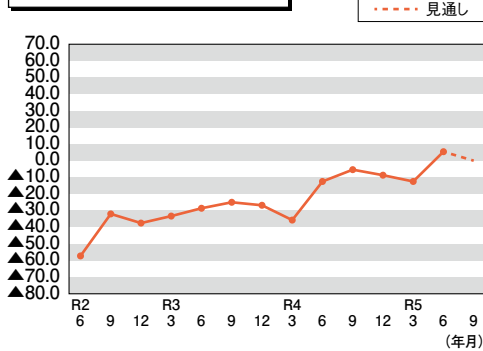
### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は▲7.7と前期から53.8ポイント上昇した。
- ・来期は今期から53.9ポイント上昇する見通し。

# 小売業

## 札幌圏 (調査数56社・回答数56社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



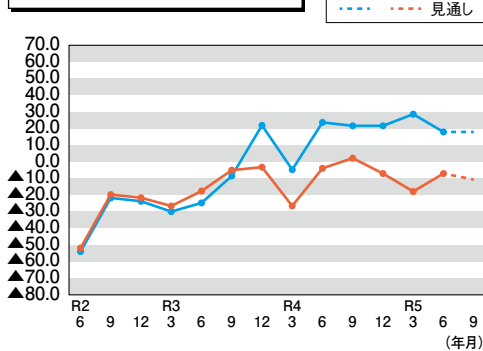
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は5.4と前期から17.9ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.4ポイント低下する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～低下↓

- ・今期は17.9と前期から10.7ポイント低下した。
- ・来期は17.9と横ばいの見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は▲7.1と前期から10.8ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.6ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・**花**  
各地のイベント再開等の影響もあり、受注は増加傾向にある。
- ・**食料品**  
原材料・エネルギー価格高騰の影響から減収となっている。コロナの巣ごもり需要も落ち着き、新たな販路拡大を目指している。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

利幅の縮小	44.6
仕入先からの値上げ要請	35.7
同業者間の競争激化	32.1

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	55.4
売れ筋商品を取扱う	25.0
品揃えを改善する	25.0

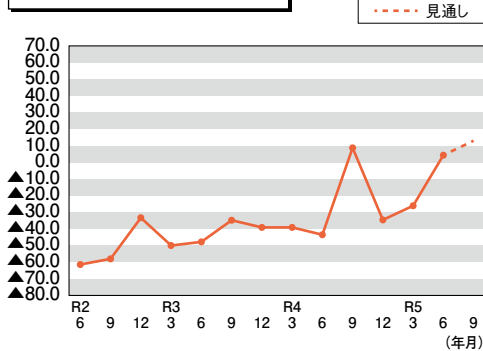
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	1.8
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	5.4

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数23社・回答数23社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



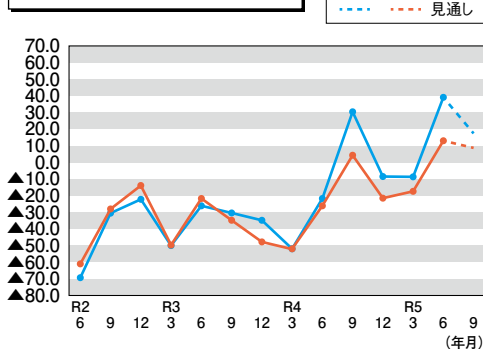
### コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は4.3と前期から30.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から8.7ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は39.1と前期から47.8ポイント上昇した。
- ・来期は今期から21.7ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は13.0と前期から30.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から4.3ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・**鮮魚・生鮮食品**  
積丹方面へのドライブ客や観光客が戻ってきており、町外からの来店客が増えている。
- ・**調剤薬局**  
人口減少と大手ドラッグストアの進出により、売上の低迷が続いている。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

売上の停滞・減少	39.1
利幅の縮小	34.8
商圏人口の減少	30.4

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	82.6
人材を確保する	21.7
売れ筋商品を取扱う	21.7

### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	8.7
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	4.3

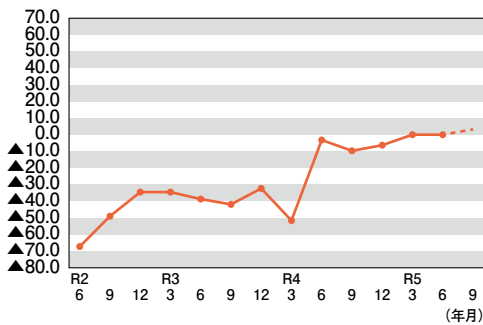
(不動産、機械、事務機器、車両等)



# サービス業

## 札幌圏 (調査数31社・回答数31社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



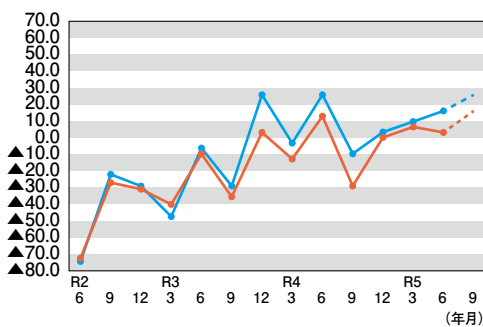
### コメント



#### ○業況判断DI～横ばい→

- ・今期は0.0と前期から横ばいとなった。
- ・来期は今期より3.2ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は16.1と前期から6.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期より9.7ポイント上昇する見通し。

#### ○収益DI～低下↓

- ・今期は3.2と前期から3.3ポイント低下した。
- ・来期は今期から12.9ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

- ・**自動車整備**  
物価高騰や半導体不足の影響で仕入価格が上昇するも、自動車需要の増加に伴って整備の受注も一定数確保できている。
- ・**広告代理業**  
コロナの影響により、取引先が経費削減を図るべく自社で広告を作成することが増え、取引先が減少。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

材料価格の上昇	45.2
売上の停滞・減少	29.0
同業者間の競争激化	29.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	51.6
販路を広げる	38.7
人材を確保する	25.8

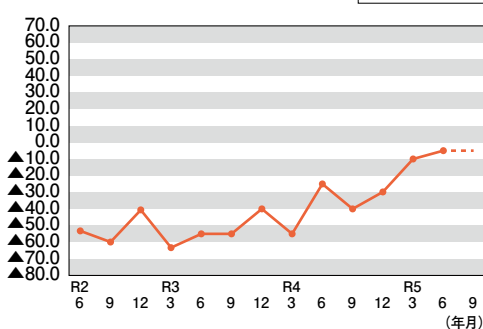
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	16.1
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	0.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数20社・回答数20社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



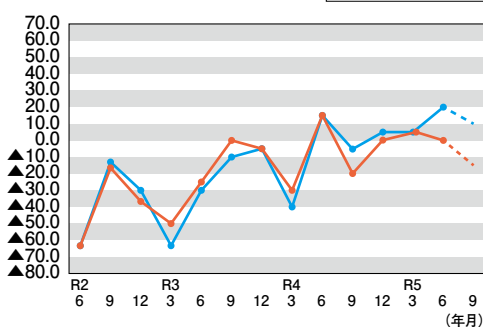
### コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は▲5.0と前期から5.0ポイント上昇した。
- ・来期は▲5.0ポイントと横ばいの見通し。

### 売上・収益DIの推移



### コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は20.0と前期から15.0ポイント上昇した。
- ・来期は今期から10.0ポイント低下する見通し。

#### ○収益DI～低下↓

- ・今期は0.0と前期から5.0ポイント低下した。
- ・来期は今期から15.0ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

- ・**自動車販売**  
半導体不足に伴う新車納期の長期化が続いており、新車の納車遅延が解消されていない。
- ・**宿泊・仕出し・宴会**  
新型コロナウイルスの5類引下げが決定して以降、多くの宴会が開かれている。北海道新幹線の工事関係者の宿泊は依然好調。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

利幅の縮小	50.0
材料価格の上昇	35.0
売上の停滞・減少	35.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	55.0
人材を確保する	40.0
販路を広げる	35.0

### 設備投資動向(%)

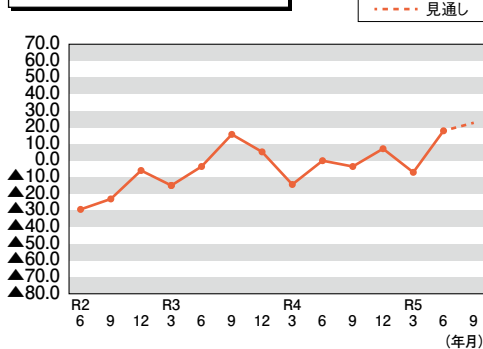
今期設備投資を実施した	10.0
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	5.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 建設業

## 札幌圏 (調査数57社・回答数57社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



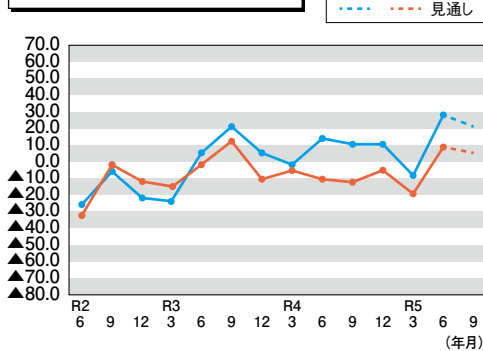
コメント



### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は17.5と前期から24.5ポイント上昇した。
- ・来期は今期から5.3ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は28.1と前期から36.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から7.0ポイント低下する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は8.8と前期から28.1ポイント上昇した。
- ・来期は今期から3.5ポイント低下する見通し。

### 企業のコメント

#### ・土木工事

今後、新幹線に関わる工事の受注が発生するため、売上増加が見込める。

#### ・内装工事

新卒採用や男性育休の取得など、従業員が働きやすい仕組みづくりに積極的に取り組んでいる。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

原材料高	59.6
人手不足	49.1
同業者間の競争激化	19.3

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

人材を確保する	57.9
経費を節減する	40.4
販路を広げる	24.6

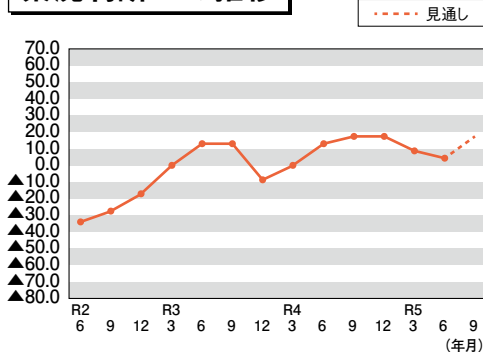
### 設備投資動向(%)

今期設備投資を実施した	17.5
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	8.8

(不動産、機械、事務機器、車両等)

## 後志圏 (調査数23社・回答数23社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



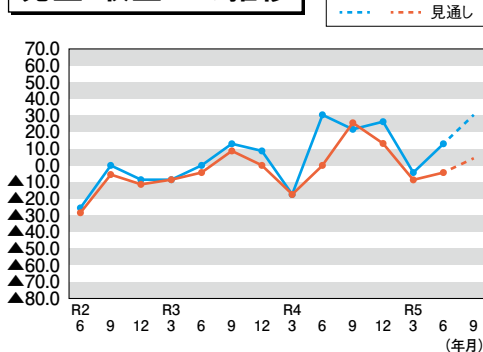
コメント



### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は4.3と前期から4.4ポイント低下した。
- ・来期は今期から13.1ポイント上昇する見通し。

### 売上・収益DIの推移



コメント



### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は13.0と前期から17.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から17.4ポイント上昇する見通し。

### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は▲4.3と前期から4.4ポイント上昇した。
- ・来期は今期から8.6ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

#### ・ガラス・サッシ工事

コロナ収束により工事受注数が増加傾向。

#### ・建設工事

行動制限が緩和されたことを受け、一般人からの受注が増加傾向にある。その一方で、原油価格や資材の高騰により、収益性が低下している。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

人手不足	60.9
材料価格の上昇	56.5
利幅の縮小	30.4

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

人材を確保する	65.2
経費を節減する	47.8
技術力を高める	43.5

### 設備投資動向(%)

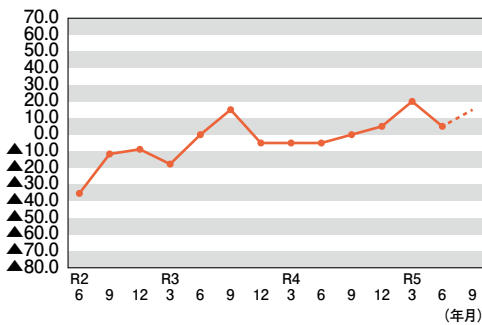
今期設備投資を実施した	21.7
今後3ヶ月以内に設備投資の計画あり	13.0

(不動産、機械、事務機器、車両等)

# 不動産業

## 札幌圏 (調査数20社・回答数20社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



コメント



#### ○業況判断DI～低下↓

- ・今期は5.0と前期から15.0ポイント低下した。
- ・来期は今期から10.0ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

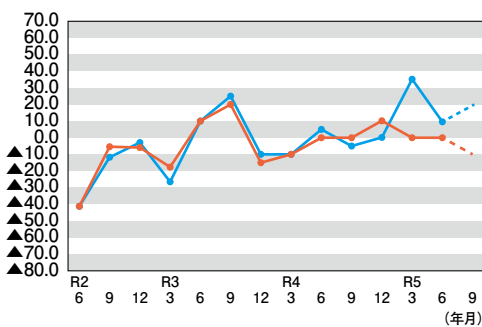
#### ・仲介

物件の仕入値はピーク時から落ち着いてきたが、競合激しく優良物件の確保に苦慮。

#### ・販売・賃貸

販売状況は鈍く苦戦している。良好物件が多いことから、家賃収は安定している。

### 売上・収益DIの推移



コメント



#### ○売上DI～低下↓

- ・今期は10.0と前期から25.0ポイント低下した。
- ・来期は今期から10.0ポイント上昇する見通し。

#### ○収益DI～横ばい→

- ・今期は0.0と前期から横ばいとなった。
- ・来期は今期から10.0ポイント低下する見通し。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

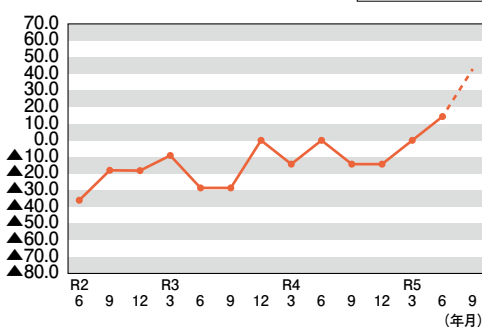
商品物件の高騰	40.0
商品物件の不足	35.0
同業者間の競争激化	30.0

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

経費を節減する	60.0
情報力を強化する	50.0
宣伝・広告を強化する	50.0

## 後志圏 (調査数7社・回答数7社・回答率100%)

### 業況判断DIの推移



コメント



#### ○業況判断DI～上昇↑

- ・今期は14.3と前期から14.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から28.6ポイント上昇する見通し。

### 企業のコメント

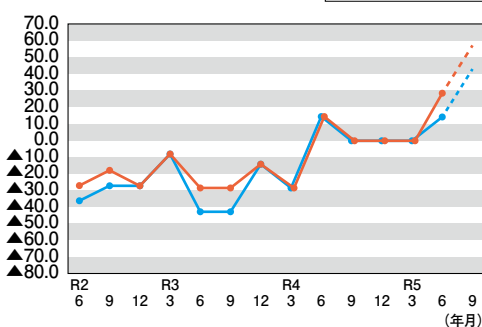
#### ・アパート・一般住宅・仲介

町内、近郊で物件を確保するのが難しくなっており、札幌市内の競売物件の仕入が多くなってきている。

#### ・不動産売買

建築価格の高騰から新築住宅が減少している。住宅用地の販売も動きが鈍い状況。

### 売上・収益DIの推移



コメント



#### ○売上DI～上昇↑

- ・今期は14.3と前期から14.3ポイント上昇した。
- ・来期は今期から28.6ポイント上昇する見通し。

#### ○収益DI～上昇↑

- ・今期は28.6と前期から28.6ポイント上昇した。
- ・来期は今期から28.5ポイント上昇する見通し。

### 経営上の問題点(複数回答)(%)

大手企業との競争激化	42.9
同業者間の競争激化	28.6
商品物件の高騰	28.6

### 当面の重点施策(複数回答)(%)

情報力を強化する	57.1
宣伝・広告を強化する	57.1
販路を広げる	57.1



# 特別調査

## 「アフターコロナと中小企業」

回答数340社(札幌圏・後志圏) 回答率100%

### 問1

貴社では、賃上げ・一時金の支給を実施しましたか。それぞれの原資についてお答え下さい。

	製造	卸売	小売	サービス	建設	不動産	総合
<b>賃上げの実施</b>							
1. 販売価格の引上げ	13.3%	14.0%	6.3%	17.6%	11.3%	3.7%	11.2%
2. 経費の節減	21.7%	20.9%	12.7%	13.7%	10.0%	18.5%	15.3%
3. 内部留保の取り崩し	16.7%	9.3%	2.5%	7.8%	17.5%	3.7%	10.3%
4. その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%
5. 賃上げはしていない	48.3%	55.8%	78.5%	60.9%	59.9%	74.1%	62.9%
<b>一時金支給の実施</b>							
6. 販売価格の引上げ	6.7%	2.3%	2.5%	2.0%	1.3%	3.7%	2.9%
7. 経費の節減	6.7%	7.0%	6.3%	9.8%	6.3%	7.4%	7.1%
8. 内部留保の取り崩し	5.0%	4.7%	1.3%	3.9%	10.0%	11.1%	5.6%
9. その他	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.3%
10. 一時金は支給していない	81.6%	86.0%	89.9%	82.3%	82.4%	77.8%	84.1%

0 20 40 60 80 100

### 問2

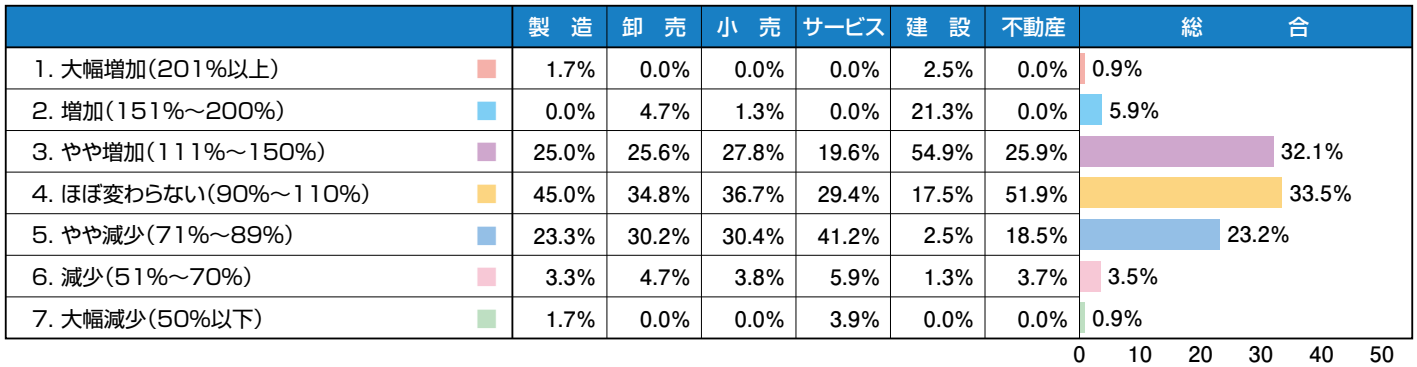
貴社では、「原材料・仕入価格」の上昇分や「電力・エネルギー価格」の上昇分を販売価格に転嫁できていますか。

	製造	卸売	小売	サービス	建設	不動産	総合
<b>原材料・仕入価格</b>							
1. 全て転嫁できている	0.0%	0.0%	8.9%	13.7%	1.3%	0.0%	4.4%
2. ほぼ転嫁できている	26.7%	27.9%	22.8%	17.6%	30.0%	25.9%	25.3%
3. やや転嫁できている	55.0%	46.5%	36.7%	41.2%	51.2%	51.9%	46.5%
4. 転嫁できていない	18.3%	25.6%	31.6%	27.5%	17.5%	22.2%	23.8%
<b>電力・エネルギー価格</b>							
5. 全て転嫁できている	0.0%	0.0%	1.3%	3.9%	1.3%	0.0%	1.2%
6. ほぼ転嫁できている	20.0%	16.3%	12.7%	9.8%	20.0%	22.2%	16.5%
7. やや転嫁できている	45.0%	37.2%	27.8%	39.2%	48.7%	48.2%	40.3%
8. 転嫁できていない	35.0%	46.5%	58.2%	47.1%	30.0%	29.6%	42.0%

0 10 20 30 40 50

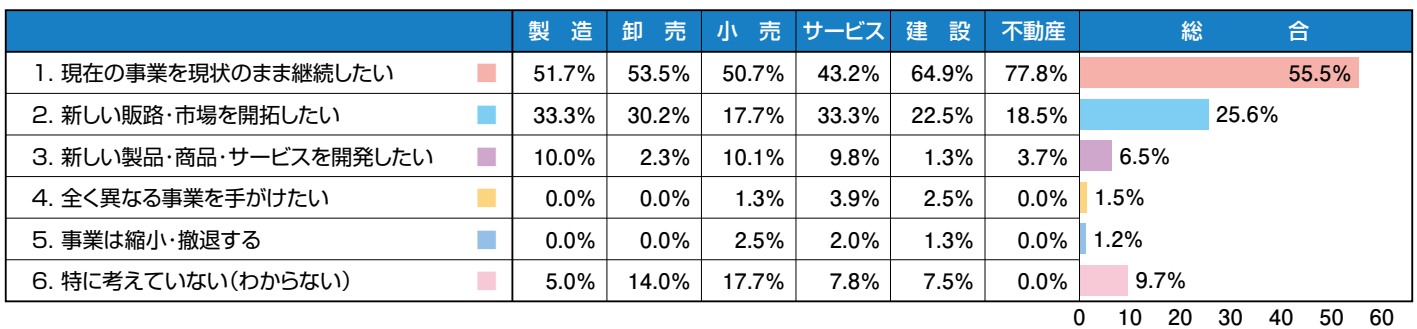
### 問3

新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上について、感染拡大前と比べてどの程度となっていますか。



### 問4

貴社では3~5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。



### 問5

貴社では人材確保のための職場環境改善へ向けて、実施していることはありますか。(3つまで選択)

